

平成30年度第3回千葉県図書館協議会次第

日 時 平成31年3月13日(水)
午後2時～
場 所 千葉県文化会館 第3会議室

1 開 会

2 議長あいさつ

3 議 事

(1) 平成31年度県立図書館当初予算について(報告)

(2) 平成31年度県立図書館事業計画(案)について

(3) その他

4 その他

5 閉 会

千葉県図書館協議会委員名簿(第34期)

任期 平成29年7月22日～31年7月21日

番号	委員の区分	氏名	役職等	備考
1	学校教育関係者	おおくぼ はじめ 大久保 一	富里市立富里北中学校教頭 (千葉県教育研究会 学校図書館教育部会副会長)	
2	学校教育関係者	みつぎ のぶお 三木 信夫	千葉県立船橋二和高等学校校長 (千葉県高等学校教育研究会 学校図書館部会副会長)	
3	学校教育関係者	こいずみ たかし 小泉 卓史	学校法人市川学園 市川中学校・市川高等学校 前第三教育部長・第三教育センター長	
4	社会教育関係者	やまだ としお 山田 利雄	千葉市生涯学習振興課長 (前千葉県公民館連絡協議会副会長)	
5	社会教育関係者	とりい みゆき 鳥井みゆき	前千葉県PTA連絡協議会副会長	
6	社会教育関係者	うちだ しの 内田 志乃	前千葉県特別支援学校PTA連合会会長	
7	家庭教育関係者	まきの ちえ 牧野 千恵	おはなしの会「絵本の森」会員 保育士	
8	学識経験者	さとう もとこ 佐藤 宗子	千葉大学教育学部教授	
9	学識経験者	たけうち ひろや 竹内比呂也	千葉大学副学長・附属図書館長 (千葉大学文学部教授)	
10	学識経験者	たかいし たかし 高石 卓	千葉信用金庫 理事 (元千葉県立中央図書館長)	

平成31年度県立図書館当初予算

(単位:千円)

事業名	平成31年度 (A)	平成30年度 (B)	前年度比 (A)/(B) %	摘 要
1 資料の収集	64,309	63,960	100.5%	県民の調査研究活動支援や市町村図書館及び 高等学校等への協力・援助を行うための資料収 集・整備費
(図書等購入費)	(52,000)	(52,000)	(100.0%)	図書資料購入費 ・一般図書 ・参考図書 ・マイクロ資料 ・児童図書 ・千葉県資料 ・外国語資料 ・障害者サービス用資料 等
(逐次刊行物購入費)	(12,309)	(11,960)	(102.9%)	逐次刊行物購入費 ・雑誌 ・新聞 ・法規集 等
	中央 25,264	24,915	101.4%	
	西部 18,695	18,695	100.0%	
	東部 20,350	20,350	100.0%	
	中央 21,185	21,185	100.0%	
	西部 13,200	13,200	100.0%	
	東部 17,615	17,615	100.0%	
	中央 4,079	3,730	109.4%	
	西部 5,495	5,495	100.0%	
	東部 2,735	2,735	100.0%	
2 利用者サービス業務	17,367	16,771	103.6%	県民の調査研究や読書活動支援のための専門 的な資料・情報提供、障害者サービス・子どもの 読書推進に係る経費
	中央 12,910	12,312	104.9%	
	西部 2,800	2,843	98.5%	
	東部 1,657	1,616	102.5%	
				・電子書籍・データベース使用料 ・視覚障害職員用事務機器賃借料 ・マイクロリーダプリンタ賃借料 ・図書館間相互貸借郵送費 ・子どもの読書活動推進費 等
3 協力・援助業務	18,782	17,375	108.1%	市町村図書館や行政・大学・高等学校等に対 して資料の相互貸借・搬送、運営相談に係る経費
	中央 9,193	8,864	103.7%	
	西部 4,858	4,170	116.5%	
	東部 4,731	4,341	109.0%	
				・図書館協力車委託費 ・高等学校等資料搬送費 ・運営相談出張費 等
4 電算業務	66,057	65,459	100.9%	図書館業務用電算システム維持管理費
	中央 65,178	64,580	100.9%	
	西部 450	450	100.0%	
	東部 429	429	100.0%	
				・図書館情報システム賃借料 等
5 その他の図書館運営費	184,001	168,782	109.0%	館舎の維持管理・運営・広報等に係る経費
	中央 72,211	67,589	106.8%	
	西部 47,390	47,065	100.7%	
	東部 64,400	54,128	119.0%	
				・施設の維持管理費 ・光熱水費 ・緊急改修費 ・図書館協議会経費 ・司書研修参加費 等
合 計	350,516	332,347	105.5%	
	中央 184,756	178,260	103.6%	
	西部 74,193	73,223	101.3%	
	東部 91,567	80,864	113.2%	

平成31年度事業計画（案）

【重点事業】

※ 〈 〉 以外は県立3館で実施

1 県内図書館の中核としての役割

- ・資料搬送ネットワークの維持・改善、図書館運営相談（課題の整理・検討）
- ・県立図書館職員の資質向上（新たな専門研修の受講）
- ・図書館職員研修センターとしての機能強化（研修内容の充実）

2 子どもの読書活動の推進

- ・子どもの読書活動推進センター機能の充実
（関係機関との連携及び読書活動の推進〈中央〉）
- ・家庭における読書活動の推進（子育て支援情報コーナーの充実〈中央〉）
（読み聞かせボランティア入門講座の実施〈中央〉）
- ・学校図書館への支援（学校向け資料の整備〈中央〉）
（特別支援学校への訪問読書支援の実施）

3 課題解決支援図書館機能の充実

- ・課題解決に必要な資料情報の蓄積及び支援サービスの実施・普及
（時事問題等に関する新たな情報提供サービスの開始）【新規】
- ・データベースの拡充（新たなデータベースの導入）
- ・図書館への来館が困難な利用者に対する情報提供
（貸出資料の郵送サービス（送料自己負担）の実施）
- ・県行政機関への情報提供サービスの推進（県出先機関への郵送サービスの実施〈中央〉）

4 千葉県に関する資料や情報の蓄積、継承

- ・千葉県関係資料の計画的な収集整備、保存
（チラシ等の作成・配布、研修会の開催と広報〈中央〉）
（県民向け菜の花ライブラリー活用講座の実施）
- ・千葉県関係の情報発信の推進（千葉日報記事索引入力の実施〈西部〉）
（千葉県歴史関係雑誌記事索引入力実施〈中央・東部〉）
（デジタル化に係る技術動向等の調査研究〈中央〉）

5 知の創造と循環を生み出す公共の場

- ・博物館、文書館等との連携（講座、展示、資料貸出し等の実施）
- ・高齢者サービスの推進（講座等の実施）〈東部〉
- ・障害者サービスの実施及び市町村立図書館への普及
（市町村立図書館や県立学校関連の会議・研修会等でのPR）
（図書館音訳者の新規養成〈西部〉）
- ・図書館の広報戦略の強化（ソーシャルネットワーキングサービスの活用）
- ・オリンピック・パラリンピック大会に向けた機運の醸成
（コーナーの設置、展示の企画）【新規】

6 県立図書館の再編準備

- ・1館集約に向けた課題の整理、検討

【業務内容】

第1 県内図書館の中核としての役割

1 市町村の読書環境充実のための支援

(1) 資料搬送ネットワークの維持・改善（図書館協力業務）

ア 資料の図書館間貸出し

市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行う。

イ 図書館連絡車・協力車巡回

業者委託により県立3館の間で連絡車を巡回させ、県内の全ての市町村立図書館等に対し、週1回定期的に協力車を巡回し、県立図書館及び市町村立図書館等の相互貸借資料を搬送する。

【連絡車・協力車巡回コース】

《県立間連絡車巡回コース》

曜日	図書館名
火・木曜日	県立中央 → 県立東部 → 県立西部 → 県立中央 → 県立東部

《中央図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	火曜日 金曜日
巡回施設	館山市図書館 南房総市図書館 鴨川市立図書館 勝浦市立図書館 御宿町公民館 いすみ市大原公民館 大多喜町立図書館天賞文庫 睦沢町中央公民館 一宮町まちの図書室	鋸南町立中央公民館 富津市移動図書館 君津市立中央図書館 木更津市立図書館 袖ヶ浦市立中央図書館 市原市立中央図書館 長柄町中央公民館 長南町中央公民館 長生村文化会館 白子町青少年センター 茂原市立図書館	ふれあいプラザさかえ 成田市立図書館 富里市立図書館 八街市立図書館 酒々井町立図書館 佐倉市立佐倉南図書館 千葉県教育振興財団 四街道市立図書館 八千代市立中央図書館 習志野市立大久保図書館 県立保健医療大学 千葉大学附属図書館本館 〃 亥鼻分館	千葉市

《西部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
巡回施設	千葉大学附属図書館松戸分館 松戸市立図書館 県立流山南高校 流山市立中央図書館 県立流山おおたかの森高校 野田市立興風図書館 野田看護専門学校 さわやかちば県民プラザ 県立東葛飾高校 柏市立図書館	県立我孫子東高校 印西市立大森図書館 白井市立図書館 県立白井高校 船橋市北図書館 鎌ヶ谷市立図書館 県立鎌ヶ谷高校 市川市中央図書館 県立浦安高校 浦安市立中央図書館	県立松戸高校 〃 松戸馬橋高校 〃 小金高校 〃 流山高校 流通経済大学付属柏高校 柏市立柏高校 県立柏高校 〃 柏中央高校 麗澤中学・高校 県立柏南高校	松戸市

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
	我孫子市民図書館 県立沼南高校 〃 沼南高柳高校 〃 松戸六実高校 〃 柏陵高校 〃 松戸国際高校	県立浦安南高校 〃 行徳高校 〃 市川南高校	芝浦工業大学柏高校 県立船橋北高校 〃 船橋豊富高校 〃 船橋古和釜高校 〃 薬園台高校 〃 船橋芝山高校 〃 船橋啓明高校 〃 船橋法典高校 〃 市川東高校 昭和学院高校 県立市川工業高校 〃 国府台高校 千葉商科大学附属高校 県立松戸向陽高校	

《東部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	随時
巡回施設	県立八日市場特別支援学校 匝瑳市立八日市場図書館 敬愛大学八日市場高校 県立匝瑳高校 横芝光町立図書館 県立松尾高校 芝山町中央公民館 多古町立図書館 県立多古高校 神崎ふれあいプラザ 県立香取特別支援学校 〃 佐原白楊高校 香取市立佐原中央図書館 県立佐原高校	県立銚子特別支援学校 銚子市立銚子高校 県立銚子商業高校 〃 銚子高校 千葉科学大学 銚子市公正図書館 東庄町図書館 県立小見川高校 〃 東総工業高校 〃 旭農業高校 旭市図書館	九十九里町中央公民館 県立九十九里高校 〃 大網白里特別支援学校 大網白里市図書室 東金市立東金図書館 県立東金高校 〃 東金商業高校 城西国際大学 県立成東高校 山武市さんぶの森図書館 県立飯高特別支援学校	県立旭農業高校

ウ 協力レファレンス

市町村立図書館等からの所蔵調査・資料調査・事項調査等の調査・相談等に対し、外部データベースや図書館資料を使って支援を行う。

エ 高等学校・特別支援学校・大学及び類縁機関等との連携

県内の高等学校・特別支援学校・大学及び類縁機関等と連携し、資料提供や協力レファレンス、研修等を行う。

資料搬送方法：協力車（西部・東部）、宅配便（中央・西部（協力車未巡回高等学校））

オ 図書館未設置市町村支援

図書館未設置市町村の公民館図書室など読書施設に対し、資料の貸出しや協力レファレンス、教科書単元別資料リスト活用の紹介（中央）、運営相談等の支援を行う。

カ 担当者会議の開催

市町村立図書館等の相互協力担当職員を対象に、相互協力の円滑な推進を図るための会議を開催する。

(2) 図書館運営相談

図書館の管理・運営やサービスに関する質問を市町村立図書館等から受け付ける。また、定期的に施設訪問し、図書館運営相談等に応じる。

(3) その他

ア 新聞・雑誌総合目録の整備

市町村立図書館等や文書館行政資料室、県立保健医療大学図書館、さわやかちば県民プラザで所蔵する新聞や雑誌の総合目録を毎年更新してホームページ上で公開する。

イ 読書活動支援

県内の読書活動を推進するため、市町村立図書館等と連携し、読書グループ関係団体への支援協力を行う。また、読書会用テキストとして、同一タイトル10冊をセットにした十冊文庫の整備を進める。

ウ 資料の巡回展示〈東部〉

市町村立図書館等及び学校図書館と連携し、東部図書館で実施した資料展示の巡回展示を行う。

2 図書館職員の研修センター

(1) 職員の資質向上

県立図書館職員の資質向上を目的に館内研修を計画的に実施するとともに、新たな専門研修の受講を含め外部研修会等への職員派遣を積極的に行う。

(2) 研修業務

市町村立図書館等職員に必要とされる専門的な知識・技術についての各種研修会を開催し、全県的な図書館サービスの維持・向上を目指す。また、研修時のアンケート結果等を分析し、研修プログラム充実に必要な課題を整理・検討する。

【中央図書館】

*開催日等は予定

事業名	開催日	会場	参加予定数
公共図書館新任職員研修会	5月15日(水)	中央博物館講堂	70人
公共図書館中堅職員研修会	10月9日(水)	中央博物館研修室	40人
図書館長研究協議会	未定	未定	45人
児童サービス基礎研修会 第1回	6月13日(木)	未定	40人
第2回	6月20日(木)		40人
第3回	7月4日(木)		40人
第4回 午前	9月19日(木)		40人
第5回 午後	〃		40人
地域行政資料研修会 第1回	11月16日(金)	中央図書館閲覧室	40人
第2回	12月6日(水)	中央博物館講堂	40人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス基礎研修)	6月14日(金)	中央図書館閲覧室	40人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス専門研修)	10月	未定	30人
課題解決支援サービス研修会	10月26日(金)	未定	30人

事業名	開催日	会場	参加予定数
図書館音訳者養成講座	1月	中央図書館会議室	15人
	2月	〃	15人
読書支援機器活用講座	7月	〃	10人
	8月	〃	10人
	9月	〃	10人
サピエ図書館活用講座	11月	〃	10人

【西部図書館】

*開催日等は予定

事業名	開催日	会場	参加予定数
公共図書館新任職員研修会	5月24日(金)	西部図書館研修室	20人
障害者サービス研修会	6月28日(金)	〃	30人
	7月5日(金)	〃	30人
課題解決支援サービス研修会	6月	〃	30人
図書館音訳者養成講座(初級)	5～7, 9～11月 隔週土曜日	〃	20人
読書支援機器活用講座	1月22日(水)	〃	20人

【東部図書館】

*開催日等は予定

事業名	開催日	会場	参加予定数
公共図書館新任職員研修会	5月22日(水)	東部図書館研修室	10人
課題解決支援サービス研修会	未定	東部図書館研修室	30人
千葉経済大学短期大学部と千葉県立東部図書館との連携研修会	未定	東部図書館管内の読書施設	20人
学校図書館運営研修会	7月31日(火)	東部図書館研修室	10人
図書館音訳者養成講座	10月2日(火)	東部図書館研修室	25人
	10月23日(火)		

第2 子どもの読書活動の推進

1 子どもの読書活動の推進拠点

(1) 子どもの読書活動推進センター機能の充実

教育委員会、図書館、関係機関・団体、関係者等の連携推進を図り、子どもの読書活動推進センター機能の充実に努める。

(2) 来館者サービス

資料の貸出し、児童書研究のレファレンスのほか、定例おはなし会や親子で楽しむえほんの会、冬のおはなし会を開催する。また、「子育て支援情報コーナー」の資料や情報の充実に努める。

(3) 市町村立図書館等への支援

市町村立図書館等への資料の貸出しや調査相談、運営相談を行う。

「児童サービス基礎研修会」を開催し、市町村立図書館等の児童サービス担当職員の養成に努める。

(4) 読み聞かせボランティアの養成

「読み聞かせボランティア入門講座」を開催するとともに、市町村立図書館等や学校図書館が実施する子どもの本の読み聞かせボランティアを養成する講座等に講師として職員を派遣する。

(5) 出張おはなし会

博物館等関係機関で開催するイベント等に協力し、職員が出向いて行って、おはなし会や読み聞かせを行う。

(6) ヤング・アダルトサービスの実施

県立図書館ホームページ内のヤング・アダルトサービスのページの充実に努める。

(7) 障害者用資料の製作

児童資料の点訳絵本等を製作する。

(8) 広報・啓発業務

- ・子ども読書の日記念展示の開催
- ・子ども読書の日おはなし会の開催〈中央〉
- ・生涯学習課主催の「子ども読書の集い」への出展

2 学校図書館への支援

(1) 高等学校・特別支援学校向け貸出用資料の整備

学校向けの貸出用セット資料を整備し、校長会、教員研修会等でPRし、利用の促進を図る。
資料搬送方法：協力車〈西部・東部〉、宅配便〈中央・西部（協力車未巡回高等学校）〉

(2) 資料の貸出し・運営相談等

学校図書館への資料の貸出しや調査相談、運営相談を行う。
生徒向けに高等学校で実施する読み聞かせ講座に講師として職員を派遣する。
高等学校の担当者を対象に連携、情報交換のため会議を開催する。〈西部〉

(3) 特別支援学校への訪問による読書支援

希望する学校に職員が訪問し、おはなし会や運営相談等の読書支援を行う。

第3 課題解決支援図書館機能の充実

1 調査研究に役立つ資料の収集と情報の提供

(1) 資料の収集・整理・保管業務

ア 収集

「千葉県立図書館資料収集方針」等に基づき、県民の調査研究活動の支援及び県内市町村立図書館等読書施設（以下「市町村立図書館等」という。）への協力・支援に資する資料を収集するものとし、特に3館が一体となって県立図書館全体の蔵書構築ができるよう、以下の点に留意し収集に努める。

中央図書館では、千葉県関係資料の網羅的・系統的な収集に努めるほか、官公庁をはじめ、関係機関や県内の諸団体の刊行物、個人の自費出版物等の収集・整備に努める。また、県内における子どもの読書活動推進のセンター館として、児童資料及び児童書研究資料の充実に努めるほか、学校支援用の図書を整備する。西部図書館では、自然科学・技術分野の資料を重点的に収集する。東部図書館では、文学・歴史分野の資料を重点的に収集する。

イ 整理

資料の発注から廃棄までの整理業務は電算システムを活用して行い、装備は、バーコードラベル、背ラベル、不正持出し防止用の磁気テープ、フィルムコーティング等を施し、資料の保全を図る。

ウ 資料整備計画

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
購入図書資料	4,590 冊	2,620 冊	3,880 冊	11,090 冊
寄贈図書資料	3,000 冊	600 冊	580 冊	4,180 冊
逐次刊行物 (購入)	152 タイトル	277 タイトル	194 タイトル	607 タイトル

エ 保管

書庫の狭溢化対策として、1館集約を見据え重複資料等の除籍を行う。

(2) 電算業務

ア 業務系システム

平成29年11月より2期目に入った「千葉県立図書館情報システム」を維持管理し、将来に向けた機能充実・改善の検討を行う。

イ インターネット系システム

「千葉県立図書館ホームページ」については、更に利用しやすく利便性が高まるよう整備する。

2 調査研究や政策形成の支援

(1) 調査相談業務（レファレンスサービス）

ア 調査回答

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料、インターネット情報源、商用データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や市町村立図書館等からの調査相談に対する的確に回答する。

イ 研修会の開催

市町村立図書館等職員を対象に、課題解決支援サービス研修会やレファレンス研修会を開催する。

ウ パスファインダー（調べ方案内）、リンク集の作成

県民ニーズを把握し、県民が関心を持つテーマに関する調べ方を紹介するパスファインダーや、調べ物に役立つリンク集を作成する。また、時事問題等に関する新たな情報提供サービスを開始する。

エ レファレンス事例の公開

調査回答事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供し、県民がホームページで閲覧できるようにする。

オ 国立国会図書館の提供する「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の利用

「図書館向けデジタル化資料送信サービス」が調査研究に活用されるよう県民への広報を行うとともに、資料の提供、複写サービスを行う。

カ オンラインデータベースの拡充

県民の情報に対する多様なニーズに応えられるよう新たなデータベースを導入し、オンラインデータベースの拡充を図る。

(2) 閲覧業務

ア 資料の館内利用・貸出し

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等所蔵資料や、県内外の他の公共図書館及び国立国会図書館、大学図書館等からの相互貸借により、資料の提供や貸出し、複写サービスを行う。

イ 図書館への来館が困難な利用者に対する情報提供

自宅への図書の直接貸出を希望する県民（資料貸出券の発行を受けている方）に対して、図書館に来館せずに郵送（送料自己負担）による図書（一部の資料を除く）の貸出し、返却サービスを行う。

ウ 資料の展示

所蔵資料の特長を活かしたテーマを設定し、定期的な資料展示を行う。

(3) 各種講座の開催

各種講座を実施し、県民の学習機会の拡充に努める。

講座等実施事業一覧（研修事業は別掲）

*開催日等は予定

事業名	中央	西部	東部
図書館ナビ			毎月第4土曜日
データベース活用講座 新聞関係 菜の花ライブラリー	8月18日(土) 6月16日(土)	7月、11月	9月
文学・歴史講座			10月
サイエンス・カフェ		10月	
課題解決支援	くらしに役立つ 法律・判例情報 講座	11～12月	
	健康・医療情報講 座		6月
	はつらっライフ 講座		11月
障害者のための資料 デジタル化講座		5月	
図書館音訳者 養成講座	1月、2月	5～7、9～11月 隔週土曜日	10月9日(水)
読書支援機器 活用講座	7月、8月、9月	1月22日(水)	
サピエ図書館 活用講座	11月		
定例おはなし会	毎週土曜日		
親子で楽しむ えほんの会	(奇数月第2金曜日) 5月10日、7月12日、 9月13日、11月8日、 1月10日、3月13日		
冬のおはなし会	12月15日(日)		

事業名	中央	西部	東部
読み聞かせボランティア入門講座	未定		
読み聞かせ講座（さわやかちば県民プラザ共催事業）	8月、2月		

（４）行政支援

県民生活の維持向上等に係る施策を企画・立案している県庁各課等へ、業務で必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行う。また、県出先機関への郵送サービスを行う。

第４ 千葉県に関する資料や情報の蓄積、継承

1 千葉県関係資料の計画的な収集整備、保存

（１）資料の計画的な収集

千葉県関係資料の網羅的・系統的な収集に努めるとともに、図書館などの関係機関と連携し、官公庁など関係部署への寄贈依頼を定期的に行う。また出版情報について新聞記事等により把握し、幅広い収集を行う。

（２）チラシ等の作成・配布、研修会の開催と広報

千葉県に関する調べ案内（パスファインダー）、千葉県資料のテーマ別資料リスト、菜の花ライブラリーの使用方法の印刷物を作成・配布する。また県内公共図書館等職員を対象に、地域行政資料に関する知識を深め、日常のレファレンス業務や資料の保存・提供の充実を図るため、研修会を実施する。

（３）菜の花ライブラリー活用講座の実施

県民が千葉県についての情報を効率的に幅広く入手し、千葉県への理解を深めるために、ホームページで公開している千葉県関係データベース「菜の花ライブラリー」の利用方法を学ぶ機会として菜の花ライブラリー活用講座を実施する。

（４）東日本大震災及び防災関連資料・情報の収集・提供

県民の課題解決支援の一環として、千葉県における東日本大震災や防災に関連する資料・情報を収集・整理、保存して国立国会図書館と協力し、資料の提供や図書館ホームページによる情報提供に取り組む。

2 千葉県関係資料の情報発信の推進

（１）千葉県関係の情報検索ツールの充実

国立国会図書館レファレンス協同データベースへのデータ提供、千葉県関係の新聞・雑誌記事索引、千葉県に関する調べ案内（パスファインダー）、千葉県資料のテーマ別資料リスト等の情報検索ツールを作成し、レファレンスサービスの充実に努める。

（２）貴重資料保存のためのデジタル化

地図・郷土誌、県が編集発行した行政資料など、利用者ニーズの高いものからデジタル化を進める。

（３）国内の動向調査と指針の改定

国立国会図書館や他県の技術動向等について調査研究し、デジタル化の指針改定を進める。

第5 知の創造と循環を生み出す公共の場

1 博物館など関係機関との連携

(1) 資料展示・講座の開催

博物館や文書館、県民プラザ等と連携して、展示、講座等を実施する。
関係機関が実施する講座等へ、職員を講師として派遣する。

2 すべての県民が利用しやすく快適な社会教育施設

(1) 高齢者・障害者サービス

年齢や障害のために図書館利用が困難な方が、資料の提供を受けられるように各種サービスや研修会を実施し、市町村立図書館への普及を図る。また、先進事例を調査・研究し、サービスの推進に当たる。

ア 録音図書の貸出し・製作

希望する録音図書を所蔵資料だけでなく、全国の点字図書館や公共図書館より借り受けて提供する。また、所蔵していない場合は、自館で製作し貸出しを行う。

イ 対面朗読

図書館音訳者が対面朗読室で、図書館の蔵書や持込みの資料などを朗読する。

ウ 活字資料のテキストデータ化〈西部〉

利用者へ迅速に情報提供できるよう、希望する活字資料をテキストデータ化してパソコン等で音声化するサービスを行う。併せて、作業に従事する図書館音訳者等向けに「障害者のための資料デジタル化講座」を開催する。

エ デジタル化録音図書の配信

製作した録音図書を「視覚障害者情報総合ネットワーク（サピエ）」並びに「国立国会図書館視覚障害者用データ送信サービス」へ配信し、利用者がインターネットで利用できる環境を整備する。

オ 図書館音訳者の養成

録音図書の製作や対面朗読を行う図書館音訳者を委嘱するとともに、図書館音訳者の技術向上に資するため、図書館音訳者養成講座を開催する。西部図書館では、昨年度に引き続き音訳者を新規に養成する初級向けの連続講座を開催する。

カ 研修会の開催〈西部〉

市町村立図書館等職員の公共図書館における障害者サービスの向上や、特別支援学校教職員への障害者サービスの啓発を目的に、障害者サービス研修会を開催する。

キ 読書支援機器活用講座の開催〈中央、西部〉

活字による読書の困難な方とその支援者や市町村立図書館職員、特別支援学校教職員等を対象に、拡大読書器や活字を読み上げる機器、デジタル録音図書の再生機器の説明会並びにICTを活用した読書の最新動向の紹介等を実施する。

ク サピエ図書館活用講座の開催〈中央〉

インターネットを活用して、録音図書・点字図書オンラインデータベースを体験する。

※「サピエ」とは、視覚障害者を始め目で文字を読むことが困難な方々に対して、さまざまな情報を点字、音声データで提供するネットワーク（当該ホームページから引用）

ケ 高齢者サービスの推進〈東部〉

高齢者サービスの課題を整理し、「はつらっライフ講座」等を開催するとともに、「はつらっライフコーナー」の充実を図る。

(2) 広報・啓発業務

県立図書館の機能・役割を県民に広く周知するために、「要覧」、「千葉文化 千葉県立中央図書館報」、「West Library 千葉県立西部図書館だより」、「知識は旅をする 千葉県立東部図書館だより」、「利用案内」の編集・発行等を行うほか、次の事業を行う。

ア 県立図書館ホームページの充実

イ オリンピック・パラリンピックをテーマにした展示を企画し、県立3館及び市町村立図書館等での巡回を進める。

ウ ソーシャルネットワーキングサービスを活用した所蔵資料・事業内容紹介

エ 千葉県資料の県民向け広報の実施〈中央〉

オ FMラジオ放送への出演や広報誌等による所蔵資料・事業内容紹介〈中央〉

カ 職場体験・インターンシップの受入れ〈西部・東部〉

小・中学生、高校生の職場体験、インターンシップの高校生・大学生を受け入れる。

第6 県立図書館の再編準備

平成30年度からプロジェクトチームを設置し、1館集約に向けた物流や研修、資料収集等といった課題の整理及び検討を行っており、引き続き準備を進める。

第7 行動計画の取組・推進

(1) 取組の推進

「千葉県立図書館行動計画」（平成30～32年度）を、3館が一体となって推進し目標達成に向けて取り組む。

(2) 点検・評価（中間報告）

「千葉県立図書館行動計画」の進捗状況を図書館協議会に報告し、意見をいただくとともに、ホームページに公表して図書館サービスの向上や改善に努める。

(3) 利用者アンケートの実施

図書館利用の満足度等利用状況を把握し、図書館運営の参考とするため、秋の読書週間に実施する。